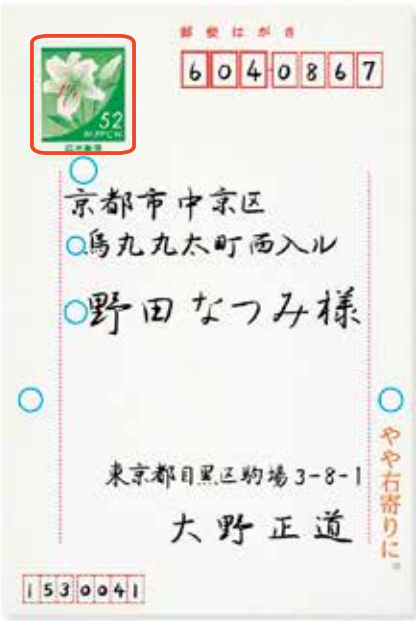
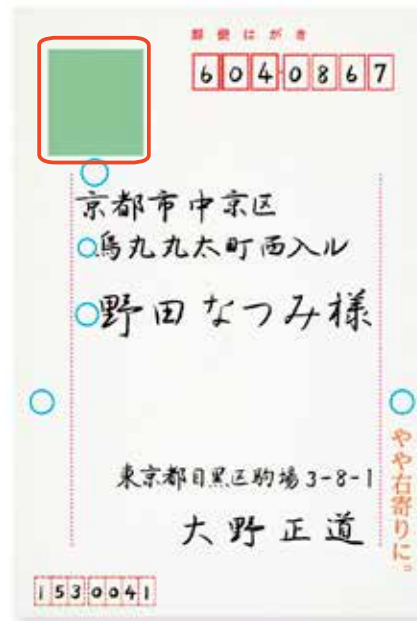
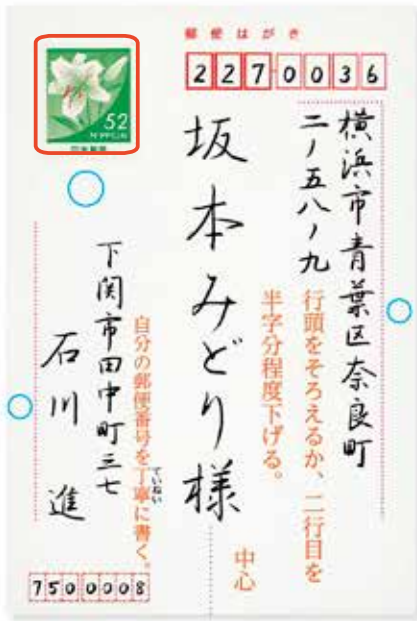
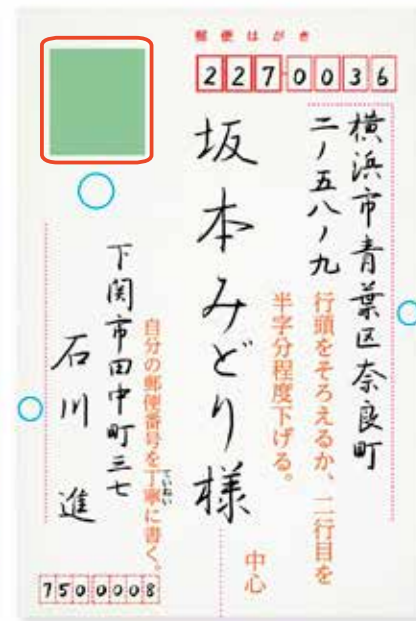
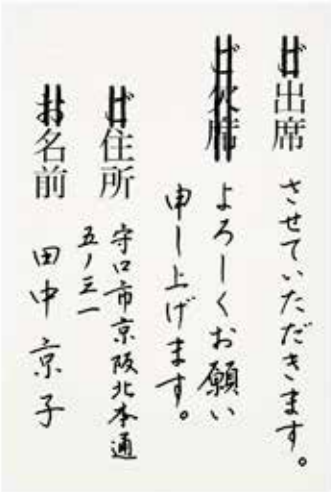
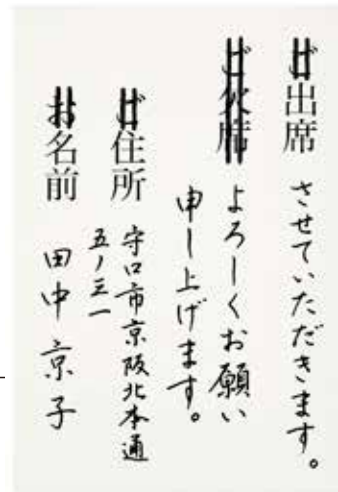


訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
29	左中	學	學 (字形修正)
43	中 (釈文)	謹奉書于 <u> </u>	謹 (寓) 奉書于 <u> </u>

訂正箇所		原 文		訂 正 文	
ページ	行				
102	左下	 郵便はがき 6040867 52 京都市中京区 烏丸九太町西入ル 野田 なつみ様 東京目黒区駒場3-8-1 大野 正道 1530041 サインペン やや右寄りに		 郵便はがき 6040867 京都市中京区 烏丸九太町西入ル 野田 なつみ様 東京目黒区駒場3-8-1 大野 正道 1530041 サインペン	
		 郵便はがき 2270036 52 横浜市青葉区奈良町 二ノ五八ノ九 坂本 みどり様 下関市田中町三七 石川 進 自分の郵便番号を丁寧に書く。 半字分程度下げる。 中心 7500008		 郵便はがき 2270036 横浜市青葉区奈良町 二ノ五八ノ九 坂本 みどり様 下関市田中町三七 石川 進 自分の郵便番号を丁寧に書く。 半字分程度下げる。 中心 7500008	
		 出席 させていただきます。 お礼 よろしくお願ひ 申し込み 申し上げます。 住所 守口市京阪北本通 五ノ五一 掛名前 田中京子		 出席 させていただきます。 お礼 よろしくお願ひ 申し込み 申し上げます。 住所 守口市京阪北本通 五ノ五一 掛名前 田中京子	
		 郵便はがき 6408328 52 和歌山市木広町 二ノ九ノ七 安田 千秋 様 往復はがきや同封されてきたはがきで返事を 出すときは、相手へ失礼のないように、次のよ うに加除訂正しておきます。		 郵便はがき 6408328 和歌山市木広町 二ノ九ノ七 安田 千秋 様 往復はがきや同封されてきたはがきで返事を 出すときは、相手へ失礼のないように、次のよ うに加除訂正しておきます。	

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
115	3 段目 10 行目 (小野道風)	びょうぶ どだい 「 <u>屏風土代</u> 」	びょうぶ どだい 「 <u>屏風土代</u> 」
118	1 段目 12 行目 (章草)	漢字の書体の一つで、八分の点画が省略され、草書の要素を含む書体です。 <u>後漢時代</u> にかけて書簡などに用いられ、 当時の木簡などにその例がしばしば見られます。	漢字の書体の一つで、八分の点画が省略された、草書につながる書体です。 <u>前漢時代</u> 後期以降に書簡などに用いられ、 当時の木簡などにその例がしばしば見られます。
123	上段 6 行目	おうそん い しゃしょう 王孫遺者 <u>鐘</u>	おうそん い しゃしょう 王孫遺者 <u>鐘</u>
123	下段 2 行目	(紀元前 <u>14</u> 世紀頃)	(紀元前 <u>13</u> 世紀頃)
125	中下	かんじょう き 灌頂 <u>記</u>	かんじょう れきめい 灌頂 <u>歴名</u>